



がん検診を受けましょう①



◆肺がんCT検診

がんの死亡者数の中で、『肺がん』は男性で1位、女性で2位を占めており、年々増加の傾向にあります。肺がんCT検診の利点は、通常の肺がん検診のレントゲン検査では見つけにくい小さいがんや心臓などの陰にあるがんも早期に発見でき、がん発見率はX線間接撮影の約10倍に増えるといわれています。

しかし、肺の入り口付近のがんは見つけにくく、X線被爆量が従来のX線検診の10倍程度になるといった欠点もあります。心臓ペースメーカーを埋め込んでいる方は主治医の確認が必要となりますので、これらについてご理解のうえ、健康管理に活用してください。

◆乳がん、子宮頸がん検診

『乳がん』『子宮頸がん』は、早期発見・早期治療による治癒率が非常に高いがんです。定期的に検診を受けて、予防につとめましょう。



検診名	実施日・期間	場 所	対象者・自己負担額
肺がんCT検診	5月14日(火)	福祉センター (検診車)	○55歳・60歳・65歳・70歳の方 3,000円 ○50歳以上で検診希望の方 8,640円
乳がん検診	集団	福祉センター (検診車)	○30～39歳 超音波検査 1,000円 ○40～49歳の前年度未受診の方 マンモグラフィ2方向 1,000円 ○50～64歳の前年度未受診の方 マンモグラフィ2方向 2,000円 ○65～69歳の前年度未受診の方 マンモグラフィ1方向 2,000円 ○70歳以上の前年度未受診の方 マンモグラフィ1方向 無料 ※無料クーポン対象者の方には別途ご案内します。
	個別	公立黒川病院	
		大崎市民病院 永仁会病院(大崎市) ※マンモグラフィのみ実施	
子宮頸がん検診	集団	福祉センター (検診車)	○20歳以上の方 2,000円 ※無料クーポン対象者の方には別途ご案内します。
	個別	黒川郡、富谷市、 大崎市内の医療機関	

※対象者の年齢基準日：令和2年3月31日

※詳しい内容は1月配布の「平成31年度各種健康診査一覧」等をご覧ください。



肺がんCT検診・乳がん検診・子宮頸がん検診の追加申し込みを受け付けます

◆申込・問い合わせ先 健康福祉課 ☎345-0253

地震対策事業について



村では、大規模地震に対する安全性の確保・向上を図るため、木造住宅の耐震診断と耐震改修工事に対する助成を行っています。

木造住宅の耐震診断費用を助成します

耐震診断士が住宅の診断を行い、その結果により改修計画を作成し、補強内容を提案します。

◆対象住宅

次のすべての要件を満たす住宅

- ①昭和56年5月31日以前に着工された戸建て住宅
- ②在来軸組構法、又は枠組壁構法による木造平屋建てから木造3階建てまでの住宅
- ③過去に、耐震診断等、又は改修計画等を受けていない住宅

◆募集件数

当該年度の予算の範囲内で助成します。

◆耐震診断費用

耐震診断の費用148,300円のうち、個人負担は8,300円(税込)です。ただし、延べ面積200㎡を超えるものは別途費用が加算されます。



木造住宅耐震診断を受け、耐震改修工事が必要と診断された場合



木造住宅の耐震改修工事費用を助成します

◆対象住宅

木造住宅耐震診断を受け、耐震改修工事が必要と診断された住宅

◆助成金額

耐震改修工事費用の8/10(上限100万円)を助成します。また、その他改修工事を併せて行う場合には10万円を上限に加算します。

申請用紙は都市建設課で配布します。申請方法や募集期間等の詳細は問い合わせください。

◆問い合わせ先 都市建設課 ☎341-8515

ブロック塀等の除却費用を補助します

村道等に面したブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止するため、危険なブロック塀等の除却及び除却後のフェンス等の設置に要する費用の一部を補助します。

◆対象建築物 村内の国道・県道・村道に面し、高さが1m以上のブロック塀等で、通行人等に被害が及ぶ恐れのあるもの。

◆補助額 費用の2/3を補助します。

【ブロック塀等の除却のみの場合】上限150,000円

【ブロック塀等の除却及び除却後のフェンス等の設置の場合】上限250,000円

◆補助件数 当該年度の予算の範囲内で補助します。

◆申込期限 12月27日(金)

◆問い合わせ先 都市建設課 ☎341-8515